

収録対象

公的機関のウェブサイト

国立国会図書館法に基づき、網羅的に収集しています。

- 国の機関
- 地方自治体
- 独立行政法人
- 国公立大学 …等

民間のウェブサイト

ウェブサイトの発信者の許諾を得て収集しています。

- 政党
- 公益法人
- 学協会
- 私立大学
- 業界団体
- イベント …等

収録データ

タイトル数	14,109件
累積保存件数	238,065件
データ量	2,761TB
ファイル数	126億6,985万点

令和5(2023)年3月31日現在

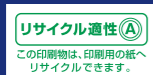
WARPの歩み

- 平成14(2002)年度 実験事業として開始
- 平成18(2006)年度 本格事業化
- 平成22(2010)年度 改正国立国会図書館法(平成21年度公布)に基づき公的機関が発信するウェブサイトの網羅的な収集を開始

 国立国会図書館
National Diet Library, Japan

関西館 電子図書館課

E-mail warp@ndl.go.jp

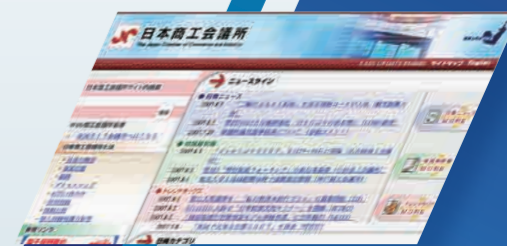


令和6(2024)年3月発行

あの頃のホームページに
ワープしよう。



国立国会図書館
インターネット資料収集保存事業



<https://warp.da.ndl.go.jp/>

ウェブサイトを後世に伝えます!

インターネット上の情報は更新や削除がされやすく、ウェブサイト自体が消滅してしまうこともあります。消えてしまいやすいインターネット上の情報を将来にわたって利用できるよう、国立国会図書館はウェブサイトを定期的に収集・保存しています。



WARPで 🔍 探しませんか?

消えてしまった
あのページ

以前インターネットで見た情報をあらためて確認しようとしたらページが消えていた…。そのページ、WARPで保存しているかもしれません。ウェブサイトのURLやタイトル・公開者による検索はもちろん、サイト内の本文検索も可能。「国の機関」「大学」「イベント」等、コレクションごとの検索も用意しています。

インターネットで
いつでもどこでも

保存しているウェブサイトは、国立国会図書館内でご覧いただけます。さらに、その8割以上を発信者の許諾を得てインターネット上に公開しており、自宅や会社などから、いつでもWARPが保存している豊富な資料を利用することができます。

WARPに 📄 残しませんか?

「いま」の確かな
記録として

情報を伝える重要なメディアであるウェブサイト。しかし、閉鎖してしまえば、組織やイベントの記録や記憶が消えてしまうことにもなりかねません。WARPはウェブサイトの「保管庫」です。オリジナルサイトが消えても、WARPは永くデータを保存し、貴重な「いま」を未来に伝えます。

ウェブサイトの
運用コスト削減に

「数年前のイベントや会議のページ、残しておきたいけど、運用コストがかかるし…。」その悩み、WARPを使って解決しませんか? WARPに保存されているページにリンクを張り利用者を誘導すれば、古いページを自機関のウェブサイトから消してしまっても、引き続き情報を届けることができます。